

答え合わせ・解説

問1	答え 3 身	「身を引く」の「身」の部分が入ります。意味は「地位や立場から退く、または関係を断つ」です。
問2	答え 3 この料理は手が込んでいて、非常に味わい深い。	「手が込む」の正しい使い方は「この料理は手が込んでいて、非常に味わい深い。」です。意味は「細部まで念入りに作られていて、複雑である」です。
問3	答え 2 意気揚々と議論を始めたが、反論されて腰砕けになった。	「腰砕け」の正しい使い方は「意気揚々と議論を始めたが、反論されて腰砕けになった。」です。意味は「勢いよく始めたことが、途中で弱まってしまうこと」です。
問4	答え 1 二つ以上の事柄を比較して、どちらが良いか検討する	「天秤にかける」は「二つ以上の事柄を比較して、どちらが良いか検討する」という意味です。
問5	答え 1 暗い夜道で背後に気配を感じ、身の毛がよだつ思いがした。	「身の毛がよだつ」の正しい使い方は「暗い夜道で背後に気配を感じ、身の毛がよだつ思いがした。」です。意味は「恐ろしさや不気味さで、ぞっとする」です。
問6	答え 4 見切り	「見切り発車」の「見切り」の部分が入ります。意味は「十分な準備や検討をしないまま、物事を開始すること」です。
問7	答え 3 下駄	「下駄を預ける」の「下駄」の部分が入ります。意味は「物事の決定や処理を相手に一任する」です。
問8	答え 4 若手にチャンスを与えるため、ベテランの彼は身を引く決意をした。	「身を引く」の正しい使い方は「若手にチャンスを与えるため、ベテランの彼は身を引く決意をした。」です。意味は「地位や立場から退く、または関係を断つ」です。
問9	答え 1 腕自慢の料理人たちが、自慢のレシピを披露し合った。	「腕自慢」の正しい使い方は「腕自慢の料理人たちが、自慢のレシピを披露し合った。」です。意味は「自分の技術や能力が優れていると誇ること」です。
問10	答え 4 偽の情報を流して、相手に一杯食わした。	「一杯食わす」の正しい使い方は「偽の情報を流して、相手に一杯食わした。」です。意味は「相手を巧みにだまして、ひどい目に遭わせること」です。
問11	答え 3 嵩	「嵩にかかる」の「嵩」の部分が入ります。意味は「相手を圧倒するような勢いで強気に出ること」です。
問12	答え 1 恥ずべきことをして、相手に合わせる顔がないこと	「顔向けできない」は「恥ずべきことをして、相手に合わせる顔がないこと」という意味です。
問13	答え 1 名誉を保つ、または面目を立てる	「面目を施す」は「名誉を保つ、または面目を立てる」という意味です。
問14	答え 1 過度な干渉は子供の自主性の芽を摘むことになる。	「芽を摘む」の正しい使い方は「過度な干渉は子供の自主性の芽を摘むことになる。」です。意味は「将来の可能性や発展の芽を早い段階で取り除く」です。
問15	答え 1 彼は最近、地元のサッカーチームに熱を上げている。	「熱を上げる」の正しい使い方は「彼は最近、地元のサッカーチームに熱を上げている。」です。意味は「ある物事に夢中になってのめり込む」です。
問16	答え 3 口	「口を尖らせる」の「口」の部分が入ります。意味は「不満や不機嫌な気持ちを顔に出す」です。
問17	答え 1 骨	「骨を埋める」の「骨」の部分が入ります。意味は「その土地や仕事に一生を捧げる覚悟で定住すること」です。